

ソフトテニス大会参加にあたっての留意事項（参加者版）

1 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事。

- ・自らが感染し、自宅療養期間にある場合
- ・感染の疑いがあり、自宅待機期間にある場合
- ・体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛等の症状がある場合）
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航がある、又は当該在住者と接触し、感染の疑いがある場合

2 選手が大会、イベントに参加する際の留意点

(1) 選手が厳守すること

- ① 参加者は大会・イベント開始前に検温をし、その他必要事項を運営側に報告をすること。
- ② 会話をする際はマスクを着用すること。
- ③ 会場内では他人との距離をなるべく 2 m（最低 1m以上）確保すること。また、コート内においてペアで話をする際には、対面しないようにすること。
- ④ マッチ開始前の挨拶、トスおよび終了後の挨拶はネットから 1m 程度離れて行うこと。また終了後の選手間での握手も禁止とすること。
- ⑤ ペアやチームのメンバー等とのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。
- ⑥ 団体戦においては、ベンチの選手間の距離を一定間隔保ち応援するよう努力すること。
- ⑦ 一般の応援者については、観客席が「密」にならないように、一定の距離を保って観戦するよう、チームごとで応援者に注意喚起を行うこと。
- ⑧ 用具、用品（ラケット、タオル、ウェア等）のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しを行わないこと。
- ⑨ マッチ終了の度に、こまめな手洗いをを行うこと。
- ⑩ 飲食については、周囲の人とできる限り対面を避け、会話は控えめにし、咳エチケットを徹底すること。飲食時以外はマスク（品質の確かな、できれば不織布）着用を徹底すること。また、同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと。
- ⑪ 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てないこと。
- ⑬ 会場において発生したゴミは、各自で必ず持ち帰ること。

(2) その他の留意事項

- ① チーム内等において、感染者が発生した場合は、感染者および濃厚接触者の活動を停止するとともに、該当者の大会への出場を中止し、関係者に連絡すること。
- ② 大会開催後に参加者の感染が判明した場合は、速やかに主催者（連盟等）に報告すること。
- ③ 感染者が発生したとしても、その者を誹謗中傷したり、非難したりすることが無いように配慮すること。
- ④ 本留意事項に協力の得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会・イベントへの参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあることをふまえて参加にあたること。